



市制施行55周年記念

～写真で見るところざわ～

今年の1月号では、**「写真で見るところざわ」と題して、「写真コンテスト」と「写真パズル」**と「写真パズル」で、ところざわをのぞいてみます。さあ、ホクと仲間の案内で出発だワン！



PART ①

あなたが選ぶ「写真コンテスト」 ～テーマ『わがまち・ところざわ』～

広報ところざわ平成17年11月号で募集した写真コンテストにご応募いただき、ありがとうございました。皆さんから寄せられた作品の中から、下記の6作品（敬称略）を選びエントリーしました。この中から、皆さんの投票によって優秀作品を決定します。お気に入りの写真を1枚お選びください。

エントリーNo.1：「光のページェント」
荒幡・若林 俊光



エントリーNo.2：「夢の中へ」
北中・新藤 英男



エントリーNo.3：「三富の畑で」
下富・松岡 幸雄



エントリーNo.4：「黎明」
西所沢・国田 信美



エントリーNo.5：「元旦」
中新井・桜井 時夫



エントリーNo.6：「北野の春」
小手指町・小山 弘



PART ②



お気に入りのところざわ「写真パズル」

市制施行55周年を迎えたところざわ。今まで、さまざまな顔を見せてきました。下記の8枚の写真が、ところざわの一部を紹介しています。さあ、皆さん、写真を眺めながらパズルに挑戦してみましょう。

パズルの解き方

- ① 8枚の写真にある、たてよこそれぞれのカギをヒントに、ひらがなでパズルのマスに埋めてください。
 - ② すべてのマスに埋めたら、■部分の5文字を並べ替えて下の○に入れてください（小さい文字は通常の大きさに）。
- 答え「○○は、こたつで○○○だね」

よこの3 山車の曳きまわし、神輿、パレード、サンバカーニバル等、参加して熱く、見て興奮する。それが、所沢で一番迫力のある、ところざわ○○○。



よこの1 明治時代に15年間かけて造られた人工の小富士山、荒幡の○○。頂上からは狭山丘陵を360度一望！



たての2 幕末から明治時代にかけて活躍した古谷重松によって広く伝承された○○○流祭囃子。威勢のよいかけ声の特徴です。



たての4 江戸時代後期の建造物である黄○○○。実業家松永安左衛門が、昭和5年に別荘として、現在の東久米市から坂之下へ移築。



よこの5 市の鳥。これを英語でいうと、スカイ○○○。



よこの6 男女共同参画推進センター○○○は、総合的な拠点施設です。各講座や相談などを行っています。



たての7 市内の畑で収穫した新鮮で安全な野菜や、花などを販売している農産物直売所○○○市。



よこの8 国の天然記念物である○○○タナゴ。コイ科に属する日本特産の淡水魚。埋蔵文化財調査センターで、保護増殖をはかっています。



皆さんからの投票で選ばれた優秀作品（撮影者）には、賞品を差し上げ、2月号で作品を発表するワン！



「写真パズル」の正解者の中から抽選で50人の方に記念品を差し上げます。奮ってご応募ください（「写真コンテスト」への投票も必要）。

応募方法 はがきに①「写真コンテスト」でのお気に入りのエントリーNo.と「写真パズル」の答え「○○は、こたつで○○○だね」②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥電話番号⑦広報ところざわへのご意見・ご感想を明記のうえ、所沢市役所秘書広報課「写真コンテスト&パズル」係（〒359-8501・並木1-1-1）までご応募ください。

応募期限 1月12日（消印有効）